

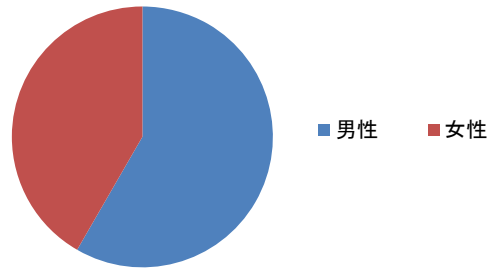
■ 文化的価値発信事業 第6回公開セミナー アンケート結果

【回収枚数:24枚】

1 アンケートに回答される方について

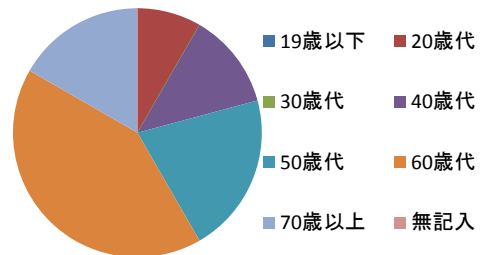
(1) 性別

男性	14
女性	10
無記入	0
合計	24



(2) 年齢

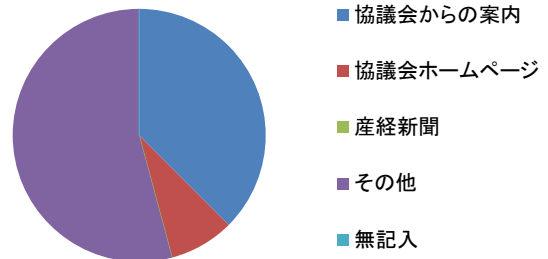
19歳以下	0
20歳代	2
30歳代	0
40歳代	3
50歳代	5
60歳代	10
70歳以上	4
無記入	0
合計	24



2 公開セミナーについて

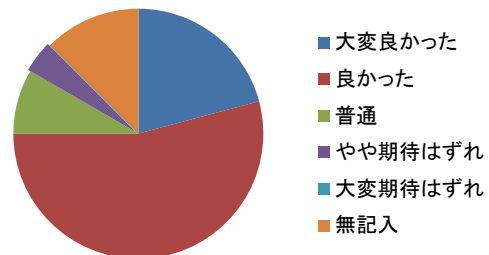
(1) どこで知りましたか。

協議会からの案内	9
協議会ホームページ	2
産経新聞	0
その他	13
無記入	0
合計	24



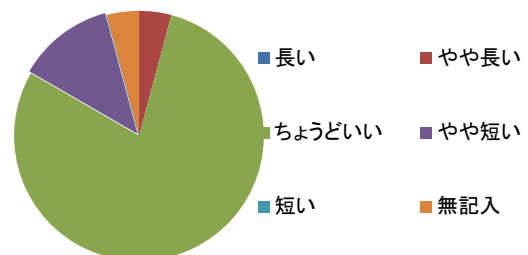
(2) セミナーの感想

大変良かった	5
良かった	13
普通	2
やや期待はずれ	1
大変期待はずれ	0
無記入	3
合計	24



(3) 講演会の時間配分

長い	0
やや長い	1
ちょうどいい	19
やや短い	3
短い	0
無記入	1
合計	24



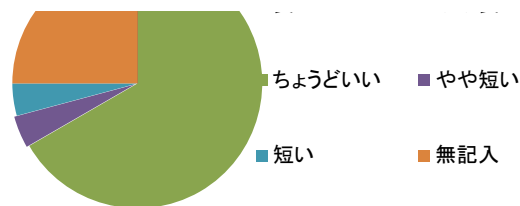
(4) パネルディスカッションの時間配分

長い	0
やや長い	0



■ 文化的価値発信事業 第6回公開セミナー アンケート結果

ちょうどいい	16
やや短い	1
短い	1
無記入	6
合計	24



(5) 感想・意見

- 大文字山のナラ枯れのことを気になっていたのので、こういう取り組みがあることを心強く思った。
- 休憩が長すぎる。森と人、森と街をつないでどうしたいのか。目標があるのかを説明したほうが良いので
- 大変面白かった。
- とても刺激的なセミナーだった。私は大阪でコピーライターをしていたが事情があって休職中。キャラクター設定のプロセスについて興味深く拝聴した。講演会の時間配分は講師の差があった。パネルディスカッションについて、時間が長いかわりに進行に問題あり。ほぼ関係者だけで進行するのはどうかと
- キャラクター以前の意図、会のプロセス等の説明があればよかったと思う。
- 場所、環境、京文化、参加して良かった。勉強になった。
- 芸術によるまちづくりとまちおこしに関する政策哲学を具体的に学べたことが勉強になった。文化的価値を発信するための事業とするなら本当にできるのかという議論は一度置いておいて、良いものはとにかくやってみるといことも大事。芸術家魂ってそういうことではないか。
- 「くーりん」は着ぐるみにはなりにくい。
- 家庭の事情にて(介護)、一部のみの参加とさせていただいた。
- 「キャラクター」と「お菓子試食」の関係性が最後になってわかった。
- 鎌田さんの話は聞いていてとても楽しくワクワクした。神々のことが身近に感じる。「古事記」をグリーンケア、スピリチュアルケアの書と考えることは大変興味深い。
- 内々の仲良し会には発展がない。折角だからお忙しいでしょうが、尾池先生にコアメンバーに入っていたくべき。マーケティング、タクティックス、そして何より会の存在意義をまず深く確認しあうべきだと思う
- 他県にもこうしたmovementを広げたい。自然とところのつながりの普遍性の上に、京都の文化があると思う。森と自然を守る地元、地場産業のつながり、活性化になると思う。笑顔が大切。京都文化の健全性を全国に広げてほしい。ここには日本人が日本人らしくできる空間がある(うらやましい)。これからも本質を見失わず、世界があたたまるmovementにしてください。
- 森を守る具体的な活動をされている、大阪工業大学小川先生(松の菌根菌)にも参加していただきたい。